

洛和会音羽病院

地域連携ニユース



1

〒607-8062 京都市山科区音羽珍事町2 TEL 075 (593) 4111(代) <https://www.rakuwa.or.jp/otowa/>

2024 January



新年のごあいさつ

 洛和会音羽病院 院長 かみや とおる 神谷 亨

昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に引き下げられた後、私たちはコロナの第9波を経験し、現在はやや長期化したインフルエンザの流行に対峙しています。医療機関の内部ではいまだ感染対策を大幅に緩和することは難しく、医療従事者のご苦労や患者さん、ご家族の不自由さは続いています。また、資源や原材料価格の高騰、円安、物価高、少子高齢化、働き方改革など、医療を取り巻く環境には厳しいものがあります。

しかし、悪い話ばかりではありません。コロナ禍の空白を取り戻すかのように、人的交流、連携強化の取り組みは活発さを増しているように思います。私たち医療者には、それぞれの持ち場に応じた地域の医療、介護を支え続けていく使命があります。地域の多職種が顔の見える連携を育み、目指すべき理想のあり方は何であるのか、私に何ができるのか、私たちに何ができるのかを考え、地域の一つ一つの課題に対して共に解決の道筋をつけていこうではありませんか。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

Check!

洛和会音羽病院ホームページについてはこちらからご覧ください



腫瘍内科より

臓器横断的に がんを診る



専門医認定・資格など

日本内科学会総合内科専門医
日本呼吸器学会専門医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医

所属学会

ASCO (アメリカ臨床腫瘍学会)
ESMO (欧州臨床腫瘍学会)
IASLC (世界肺癌学会) など

洛和会音羽病院 腫瘍内科
副部長 部長代理 兼務 佐藤悦子

専門領域 腫瘍内科、がん薬物療法

あけましておめでとうございます

昨年4月に新たに当院腫瘍内科診療責任者として就任いたしました。昨年7月から山科地区の病院、クリニックを1件ずつ訪問させていただいております。すでに訪問させていただいている施設の先生方、貴重なご意見ありがとうございました。訪問がまだの先生、これからお伺いさせていただきますので、ぜひよろしくお願いたします。

すでにお伺いしている先生方のご意見の多くは、がんが疑わしい患者さんに対して、CTおよび内視鏡を行って、当該科(呼吸器、消化器、泌尿器、婦人科、耳鼻科など)に紹介しますといったものでした。しかしながら、それらの検査を行っても原発巣がわからない(原発不明がん)、あるいは、重複がんが疑われる場合、また肉腫や神経内分泌腫瘍、神経内分泌がんなどの比較的可成りまれな腫瘍が疑われる場合、さらには患者さんがすでに緊急性の高い状態(低ナトリウム血症、高カルシウム血症などの電解質異常が出現している、あるいは

多発骨転移により麻痺が出現しているなど)で精査と治療を同時に行わなくてはならないような場合においてはそのまま腫瘍内科にご紹介ください。

私自身は大学卒業後、呼吸器内科医として診療を行っておりましたが、その後前任の腫瘍内科診療責任者である佐々木医師のもとで、腫瘍内科学を学び、日本臨床腫瘍学会のがん薬物療法専門医の資格を取得し、現在はがん腫横断的に固形がん全般の抗がん剤治療を行っております。

近年がん薬物療法は従来の化学療法に加え、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬などが急速に進化しつつあります。我々は常に最新の治療提供すべく、日々研鑽をつんでおります。どうぞよろしくお願いたします。

Check!

腫瘍内科については
こちらからご覧ください



洛和会音羽病院 地域連携課

業務時間

月～金曜日：午前8時30分～午後8時
土曜日：午前8時30分～午後5時15分

連絡先

地域連携課直通
TEL 075 (593) 7725
FAX 075 (593) 4160
E-mail otowa@rakuwa.or.jp

ご意見・ご質問・ご要望などございましたら
お申し付けください。

医療機関予約専用フリーダイヤル 0120 (607) 489